

2025 年実施要項の別紙資料

棚田オーナー各班の紹介

平尾地区のオーナー田は下記 5 班に分かれています。

● A-1 岡本班（一般コース）

- ・地主氏名：岡本 章（60 代）
- ・田植予定日：5 月 10 日（土）
- ・稲刈予定日：8 月 30 日（土）
- ・区画数：3 圃場、7 区画
- ・位置・特徴

駐車場から県道へ戻る道の途中 左手に小屋があります。その小屋の向かい側の棚田です。馬蹄形棚田の下側にあたり、比較的広い田とあと 2 枚小さな田があります。広い田はオーナー田の中で最も広いと思います。機械は入りやすいですが、上側の田との境の法面は高く、幅広く、急峻で草刈りが大変です。

● A-2 廣岡班（一般コース）

- ・地主氏名：廣岡太兵衛（70 代）
- ・田植予定日：5 月 10 日（土）
- ・稲刈予定日：8 月 30 日（土）
- ・区画数：4 圃場、8 区画
- ・位置・特徴

駐車場から 1 本桜を過ぎてゲートから下へ降り、西村班・もちもち倶楽部の田を過ぎて更に進み、もう 1 つゲートを過ぎてから、急な斜面の階段を降りたところに入口があります。

駐車場からは一番距離が遠く、他の班から見えない隠れ家的な田です。田の下は竹藪が茂り、竹藪の下は大倉川が流れています。

田はすべて瓢箪のような形をしていて、上の田は比較的広いですが、下に行くほど狭くなり、下の田 2 枚は機械が入りがたいところです

● B-1 西村班（一般コース）

- ・地主氏名：西村義一（80 代）
- ・田植予定日：5 月 17 日（土）
- ・稲刈予定日：9 月 6 日（土）
- ・区画数：4 圃場、11 区画
- ・位置・特徴

駐車場から 1 本桜を過ぎてゲートから下へ降りたところにあります。田の形は長方形で、陽当たりがよく、機械も入りやすい田です。長方形なので、田植え・草刈り・稲刈りなど 一番やりやすい田です。

● **B-2 佐合井班（こだわりコース）**

- ・地主氏名：佐合井博（70代）
- ・田植予定日：5月17日（土）
- ・稲刈はさがけ予定日：9月6日（土）
- ・脱穀予定日：9月13日（土）
- ・区画数：7圃場、11区画（区画数の増対応の余地あり）
- ・位置・特徴

駐車場から1本桜を過ぎてゲートに行かずそのまま竹藪沿いの道を進み、道が左に折れ曲がって下る所の分岐点の右側に入口があります。

長い瓢箪型の田ばかりで、また各田の間の法面の高低差も大きく、田植え、稲刈り、草刈りともに一番ハードだと思います。

但し、入口の横に趣のある古い小屋があり、そこに大きな木の木陰があります。すぐ横に、北山水路の流れがあるので、夏の昼下がりの休憩には最も快適なところです

● **CC班（こだわりコース）**

- ・地主氏名：尾崎考（40代）、松本進吾（60代）
- ・田植予定日：5月25日（日）
- ・稲刈はさがけ予定日：9月7日（日）
- ・脱穀予定日：9月14日（日）
- ・区画数：1圃場、3区画
- ・位置・特徴

馬蹄形棚田の縁の部分のオメガ型の1枚の棚田です。

大変細長く、面積の割には 田植え、草刈り、稲刈りともに作業量が大です。また、農業機械が使いにくい田です。

仰木のシンボルの馬蹄形の棚田の保全に直接貢献しているという、達成感は充足できるかと思います。

※草刈りは全班統一で実施します。ご都合が宜しければ、稲穂の成長の確認がてらお気軽にご参加下さい。

A班B班の地主4人は生まれた時から仰木に住み、昭和40年代前半の機械化される前の米作りを体験した最後の世代です。牛馬で耕作した経験談等を、休憩時に聞いてみるのも意義があると思います。